

令和 6 年度 4月号
学校だより



横浜市立今宿小学校

<今宿小学校学校教育目標>

- ☆☆育てたい「いまじゅくの子」☆☆
- い ○いきいきとした心と体をつくる子(体)
 - ま ○学びをいかそうとする子(知)
 - じ ○自分とみんなを大切にする子(徳)
 - ゆ ○ゆめをもち人の役に立とうとする子(公)
 - く ○くらしをよりよくしようとし世界に目を向ける子(開)



今宿小学校
WEB ページ

笑顔満開 元気が一番

校長 藤巻 孝之

さくらの開花(日)は標本木で決まります。5~6輪咲いているのが条件です。

「1、2、3...。7輪咲いているのが確認されました。さくらの開花を宣言します!」という具合です。横浜市(神奈川県)の標本木は中区にある横浜地方気象台の敷地内にあるそうで、今年は4月1日に横浜のさくらの開花が確認されました。

さて、皆様にはお気に入りのさくらの木、標本木はあるでしょうか。誠に勝手ながら「私の標本木」は自宅近くにある公園の一番大きなさくらの木で「私のさくらの開花日」も4月1日でした。それは令和6年度がスタートした日、初めて今宿小学校に出勤した日、皆様との出会いがうまれた記念すべき日でした。

お子さまのご入学、ご進級、誠におめでとうございます。今年度、今宿小学校に校長として着任いたしました 藤巻 孝之(ふじまき たかゆき) です。よろしくお願いいたします。今宿小学校の子どもたち、保護者の皆様、地域の皆様との出会いに喜びと感謝を日に日に募らせています。と同時に「私の標本木」のさくらも日に日につぼみを膨らませ、花が開いていきます。まもなく満開を迎えると皆が立ち止まり、見事なさくらを見上げながら、いつの間にかさくらを中心にコミュニティーが作られていくことでしょう。

「きれいだね。」「うれしいね。」「あたたかいね。」「みんなといるとたのしいね。」

それは子どもたちを中心に保護者の皆様、地域の皆様が集う今宿小学校の姿と重なります。

「元気が一番」。私の学校経営の根底には、常にこのことばがあります。簡単なことばに感じられるかもしれませんが、元気でいられることはなんて幸せなことなのだろうと思います。風邪をひかないことも、怪我をしないことも元気の要素の一つとなりますが、それだけではありません。新入生 98 名を迎え、全校児童 599 名一人ひとりが、自分らしく良さを発揮しながら、のびのびと、いきいきと自分が表現できて、それを認め合える、安心して過ごせる学校。そんな学校づくりこそが子どもたちの元気の源となります。これは容易なことではありませんが、目指すべき学校の姿だと思えます。そして、子どもたちの元気を支え、守ることができる学校づくりには保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご支援が不可欠です。多くの皆様が今宿小学校に集い、「元気が一番」で健やかに成長する子どもたち、「元気が一番」で豊かな学びを楽しむ子どもたち、そして笑顔満開で「元気が一番」を実感できる子どもたちの姿を実現させていきましょう。どうぞよろしくお願いいたします。

